

女性が活躍しやすい環境の整備と 女性農林漁業者の育成事業【岩手県】

個別事業費	805 千円
交付金額	402 千円

地域の実情と課題

- ◆ 農林水産業の従事者の減少や高齢化が進行する中において、法人等の新規雇用者や、地域の認定農業者の女性割合が増加
- ◆ 女性が農林水産業に継続して従事するための働きやすい環境整備や、次世代をリードする女性経営者を育成していくことが必要

事業の特徴

- ◆ 働きやすい環境の整備に向け、アンコンシャス・バイアスの解消に向けた研修会や、デジタル技術導入に必要な知識を学ぶワークショップを開催
- ◆ 地域をリードする女性農林漁業者の育成に向け、女性の役員登用を進める企業の事例調査や、学生との意見交換による農林水産業の魅力発信を実施

事業の効果

- ◆ アンコンシャス・バイアスについて学んだことにより、男性だけでなく、女性にも「無意識の思い込み」があり、自ら行動を制限していたことを認識
- ◆ スマート技術の導入事例や使用体験により、「作業効率が上がることが分かり、導入を前向きに検討したい」との意見が出るなど、働きやすい環境整備の理解が醸成

目的・目標

- ◆ 経営や地域の方針決定における女性農林漁業者の参画を促すため、女性農林漁業者が活躍しやすい環境の整備や、法人の役員等として活躍できる女性リーダーを育成

【数値目標】

女性活躍に向けた研修会や意見交換等の開催回数 5回

連携団体

- ◆ 女性農林漁業者
- ◆ 農林水産関係団体
一般社団法人岩手県農業会議、岩手県農業協同組合中央会
岩手県森林組合連合会、岩手県漁業協同組合連合会、
岩手県農山漁村女性組織連携会議
- ◆ 岩手県

今後の課題

- ◆ 女性農林漁業者が経営や地域の方針決定に参画するためには、アンコンシャス・バイアスの解消が必要であるが、そのためには、自身の持つ「無意識の思い込み」の解消が必要
- ◆ 地域をリードする女性を育成していくためには、生産や経営に必要な知識や技術の習得に併せて、自ら法人の役員等を目指す女性リーダーの意識醸成を図ることが必要

事業の概要

1 女性農林漁業者が活躍しやすい環境の整備



内 容

(1) 女性活躍推進講座

① 講演:「働きやすい環境づくり～アンコンシャス・バイアスの解消に向けて～」

講師:認定特定非営利活動法人インクルいわて 理事長 山屋理恵氏

② 研修:「ICT導入に向けたワークショップ」

講師:NTT東日本 ビジネスイノベーション本部 産業基盤ビジネス部
アグリ・金融グループ長 青柳忍氏

(2) ホームページ、SNS等による情報発信

2 地域をリードする女性農林漁業者の育成



内 容

(1) 女性の役員や役職員の登用に取り組む企業の事例調査

(2) 学生との意見交換による農林水産業の魅力発信

(3) 『女性農林漁業者の活躍のための提言』や『新3K』の取組検証

農林水産業を もっと 魅力的に。

新しい3K

輝き 絆 希望

実践の3K

～目指す未来に向けて 実践する3K～

